

年金と老後の暮らし

九月十五日は、敬老の日です。そこで、あらためて老後の暮らしのなかにもめる国民年金について考えてみましょう。

戦後の大きな変化の一つとして平均寿命が著しく伸びてきました。これは大変喜ばしいことですが、家庭内の老人の座はまことに不安定なものとなってしまいました。さらに物価の上昇も続いております。老後の備えの貯蓄や民間の保険などが必ずしも頼りにならないという時代になってきました。このように個人の手で老後に備えることがむづかしいため、個人と国が共同して老後生活の安定をはかるためにできたのが国民年金制度です。

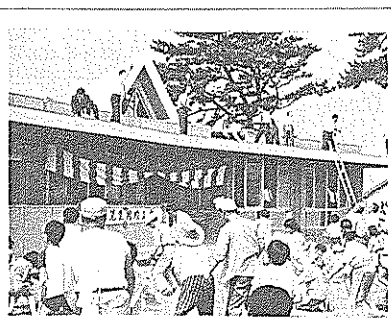
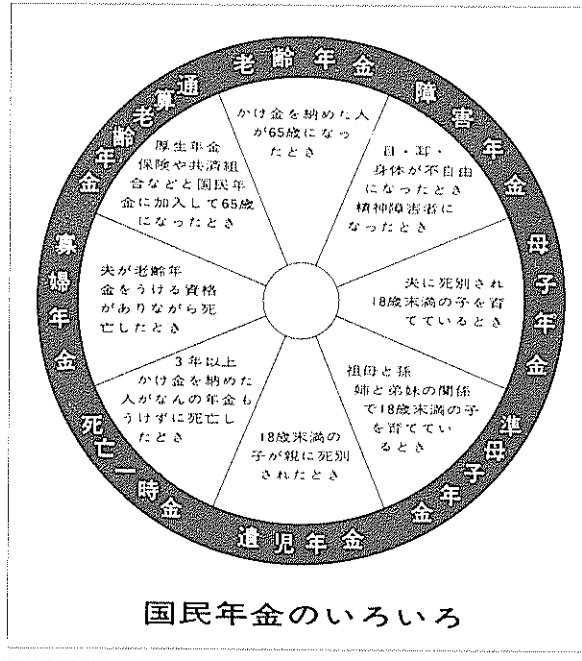
この国民年金制度には、会社の厚生年金や、官公庁の各種共済組合などに入っていない農林漁業者や商店の自営業などの方が加入し、働ける若い間に一定の保険料を納めて、年老いた時や病気がやがで働けなくなったとき、あるいは一家の働き手をなくしたときに安定した生活が保たれるようになっていきます。

そして昭和三十六年四月より保険料の納付が始められており昭和

五年四月一日以前生まれの人については、十年間保険料をおさめ昭和四十六年四月以降、六十五才に達した人達には、現在、拠出制の老令年金が支給されています。その額は制度発足当初より二回の改正が行われ五倍に引上げられておりますが、さらに今回の改正予定では二・五倍の引上げが予定されており、これは障害年金なども同じです。

国民年金では、拠出年金が中心ですが明治四十四年四月一日以前生まれの人や、制度発足当初、すでに身体障害の人、母子世帯の人には、金額国の負担で福祉年金として支給されています。現在、最も受給者の多いのはこの老令福祉年金です。

国民年金制度ができたことにより、国民はいすれかの公的年金制度に加入し、老後にはみんなが年金受給者となります。もしなにかの事情で加入してない人、あるいは年金の未請求の方があれば、さっそく市町村役場で手続きをしてください。



南・児童館

南児童館（みなみ・じどうかん）は、およそ 1,500万円の経費で前浜の浜窪（はまくぼ）にできました。

ここでは、こどものためにつくられたもので、みんなでたのしくべんきょうしたり、あそんだりするところです。

じどうかんは、ちいさな子どもから、小学校6年生までだれでもりようできます。

学校の勉強のふくしゅうや宿題字や絵、そろばんの勉強、そしてよい本をたくさんよみ、体育あそびやゲームあそびなど、おおいに利用しましょう。

美術の向上とその意識をたかめ文化の発展に寄与するために南国市美術展覧会がひらかれます。

▼期日：十一月二十五日より十二月二日まで（八日間）▼時間：午前九時～午後五時▼会場：南国市立市民体育館

▼審査員：洋画 筒井広道・工芸 大野竜夫、書道 三本三千万、漫画 平山昌幸、写真 畑山裕紀、高知新聞写真部、日本画 田岡耕作、審査は非公開です。

▼搬入日：十一月二十一日（水）午前九時～午後五時▼搬入場所：市民体育館▼搬出日：十二月二日（日）午後五時～午後六時、十二月三日（月）午前九時～午後五時

▼入場料：無料

▼出品資格：南国市に關係のある

もの、

▼すでに展覧会に出品したもの、(2)制作後五年を経たもの、(3)風致に害があると認められるものは出品できない。

▼出品点数は制限なし



▼出品手数料：一人三点まで、一点につき百円、それ以上は一点ずつに五十円とする。

▼出品作品：出品作品の規格、その他は原則として各部門を通じて大ききなどは制限しないが、会場

▼出品資格：市内在住の幼・保育園児・児童・生徒に限る。

▼搬出：十二月三日（月）

▼出品料：不要▼出品部門：(1)図

の都合、または会場にふさわしくないものは制限する場合があります。

▼写真・写真は四ツ切り以上とし、ワク張りとする。

▼搬入しめきり日：十一月七日（

狂犬病の予防注射と登録

秋の予防注射と四十八年度の登録受付を次の日程でおこないます。

▼つり銭のいらぬようにお願いを必ず持参してください。

月・日	実施場所	時間	月・日	実施場所	時間
十月一日(木)	西山公民館	午前9:00~10:00	十月八日(月)	岡豊定林寺公民館	午前9:30~10:00
	長岡東部 "	" 10:30~11:30		岡豊支所 "	" 10:20~11:20
	栄町 "	午後1:30~2:30		稲生地区公民館	午後1:30~2:30
十月二日(金)	明見保育所	午前9:30~10:00	十月九日(火)	奈路公民館	午前9:30~9:50
	竹中公民館	" 10:30~11:30		岩農協前 "	" 10:00~10:20
	南国市立体育館	午後1:30~2:30		領石支所 "	" 10:30~11:20
十月三日(木)	物部農協支所	午前9:30~10:00		黒滝公民館	午後1:40~2:00
	日章公民館	" 10:30~11:30	十月十一日(木)	白木谷農協前	午前9:00~9:20
	岩 "	午後1:30~2:30		上八京窪田宅前	" 9:30~9:40
十月四日(金)	久枝公民館	午前9:50~10:10		国府農協前	" 10:00~10:50
	前浜農協前	" 10:30~11:30		久礼田地区公民館	" 11:00~11:50
	野田小学校	午後1:30~2:30		南国中央青果市場	午後1:30~2:00
十月五日(土)	三和支所	午前9:00~10:00		(ショッピングセンター南側)	
	浜改田中田公民館	" 10:30~11:20			
	十市支所	午後1:30~2:30			

▼狂犬病予防法により狂犬病の子防注射を年二回（四月と十月）、登録を毎年一回しなければなりません。もし、登録または子防注射をしなかったものは三万円以下の罰金に処せられることがあります。

▼料金

▼定期登録、子防注射 登録料 三百円

▼獣医の巡回による子防注射 (注射のみ) 八百円

▼獣医宅で子防注射を受けた場合

▼高知県条例により、生後九十日以上の飼犬は門戸に犬を飼っている表示をすることになっていきます。御希望の方には当日会場で表示用ステッカーを三十円で獣医師が販売します。

▼獣医の巡回による狂犬病予防注射では登録はなされておられないので、上記の実施場所でもれた方は、市役所公畜環境課まで登録においてください。

▼不用犬は捨てないように！

南国市展への

すすめ

出品票 別途に希望数を後送する。

(1)工部の部・種目 木工、金工、陶器、編物、染色、手芸その他、題材 自由、大きき 自由、点数 全種目を通じて一人一点、出品票 図画の部に準ずる、(2)習字の

部・種目 毛筆（半紙・条中）硬筆（ペン字を含む）用紙 (1)毛筆 半紙、(2)習字用和紙、または唐紙 (34センチ×24センチ) を使用のこと、(3)条中、(4)画紙半折まで、(5)硬筆 大ききは十六センチ切大とし、点数は制限しない。こども展の印のある用紙は不可、点数 硬筆、毛筆、各一人一点以内、字句書体 任意、出品票 作品の表面左側に校名、学年、氏名を明記する。

▼出品票 不要、表装 不要、(4)写真の部・出品資格 市内在住の中学生に限る。大きき キヤビネ判 (13センチ×18センチ) 題材 自由、点数 一人三点以内、台紙 不要、出品票 図画の部に準ずる。

▼出品点数が制限をこえた場合は規定違反として取りあつかう場合があります。